足柄上地区在宅医療・介護連携センターだより①

平成29年度の講演・研修会に参加いただきましてありがとうございました！

	月日	場　所	内　容	講師	参加者
住民	9 月 8 日	開成町民センター	地域で生きる～家族と共に最後まで～	櫻井大輔看護科長	142 人
	12 月 9 日	松田町公民館	どう生き、どう死ぬか	奥野滋子先生	136 人
専門職	9 月 22 日	南足柄市文化会館	事例を出したくなるケア会議	ケアマネジャー中尾照美氏 夜久美由紀氏（朝来市）	130 人
	10 月 13 日	松田町公民館	病院に求められる地域包括ケアシステム	高山義浩先生	112 人
	11 月 15 日	足柄上合同庁舎	医療・介護で大切な事（事例検討会）	加藤佳央先生 金原センター長	51 人

〈住民対象〉第 1 回目（桜井大輔先生）は、関心のあるテーマなのか会場が一杯になり焦りました。第 2 回目（奥野滋子先生）の講演会は、お断りをする程、申し込みをいただきました。講演会は目頭が熱くなる心に残る内容でした。
〈専門職〉上病院地域連携室との共催である医療・介護地域連絡会は参加者が多くて会場を上病院から飛び出しました。迷わせてしまい申し訳ございませんでした。朝来市のケアマネさんとは、その後の飲み会も盛り上がりました。沖縄の高山義浩先生は、容姿、講演共かっこよかったなあ。グループワークは、来年こそはみんなの意見を元に進めたいです。準備不足や不手際など皆様にご迷惑をおかけした数々の失敗を糧に 30 年度も進んでいきます。

家族看護　桜井大輔先生
9 月 8 日（金）（開成町）

朝来市から
9 月 22 日（金）（南足柄市）

沖縄から高山義浩先生
10 月 13 日（金）（松田町）

グループワーク加藤佳央先生・金原一弘先生
11 月 15 日（水）開成町

どう生きどう死ぬか　奥野滋子先生
12 月 9 日（土）松田町

【施設訪問での課題】

専門職２名で入所施設サービスのグループホームや小規模多機能型居宅介護、特養、有料老人ホームなどを訪問し、職員の生の声を聴いています。熱意ある仕事振りを感じました。医療との連携について伺うと協力医療機関の医師の理解と協力、訪問看護ステーションの訪問は、高齢者本人だけでなく家族そして現場の介護職員の安心や自信、意欲につながると思いました。看取りも前向きに取り組んでいるお話を聞けました。同じ施設同士、同じ職種同士の交流や情報交換も必要だと伺いました。来年度の事業としていきたいと思います。これからも現場へ出向いていきますのでお仕事中でご迷惑をおかけ致しますが何卒よろしくお願いいたします。

≪次年度に向けて≫　**募集します！！**

開所して１年が経過しようとしています。厚生労働省が言うところの８つの事業をどう進めていくか悩みながらです。職種が違うと考え方も違いますが、そんな枠を超えて多職種が集まって意見交換し相互理解を深めていきたいです。そこで足柄上地域医療介護連携推進協議会では、ワーキンググループを設けて研修企画やリビングウィルの作成、情報共有ツールの検討等を通して足柄上地区の連携体制を進めていきます。一緒に考えてくださる方を募集しています。謝礼・交通費無し、年数回を予定しています。時間は、部会メンバーで決めます。やってみようかなと関心を持たれた方は、FAX/メール/電話等の方法で当センターまでご連絡お待ちしています。

医療･介護地域連絡会（足柄上病院地域医療連携室との共催）

月日	内容	講師	参加者
9 月 15 日	高齢者の治療～どこまでやるか～	神奈川県立足柄上病院 消化器内科担当部長・地域連携室長 國司　洋佑先生	120 人
11 月 17 日	ノロウィルスの対応（実技含む）	神奈川県立足柄上病院 感染管理認定看護師　丸川いずみ氏	60 人
1 月 19 日	在宅における高齢者の看取り ～自然な最期の迎え方～	停電のため中止	
3 月 16 日	在宅医療・介護連携のこれから(GW)	小田原保健福祉事務所上センター 保健福祉課　西田　統氏	99 人

9月15日高齢者医療はどこまで

11月17日ノロウィルスの対応

3月16日医療・介護の展望

足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター
〒258-0003
松田町松田惣領 866－1 足柄上病院新館３階
☎：0465－43－8172　fax：0465－43－8176
Mail：renkei2017@soleil.ocn.ne.jp
編集担当：大木：堀田・柏木